

平成30年度 長野西高等学校入学者選抜の実施内容

- (表の見方) 1 「募集」欄は平成29年度入学者選抜の募集学級数です。平成30年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
 2 前期選抜の募集率%の数字は募集人員の上限を表しています。
 3 第2志望欄の○印がついている学科間においては相互に第2志望を認めます。(学校により第3志望まで認める場合があります。)
 4 傾斜配点欄は実施する教科および倍率です。
 5 空欄になっている箇所については実施しません。
 6 後期選抜ではすべての公立高等学校が学力検査を実施します(ただし、通信制課程は除きます)。
 7 小論文Aは与えられたテーマに関して一つの論文として答える形式、小論文Bは与えられたテーマに関して論理的に構成されたいくつかの設定問に答える形式です。

番号	高校名	学科	募集	前期選抜(自己推薦型選抜)					後期選抜(一般選抜)						
				募集率%	募集の観点	志願理由書(自己PR文)	面接	作文(小論文)	実技検査	志願理由書(自己PR文)	面接	作文	実技検査	傾斜配点	第2志望
15	長野西	普通	5												○
		国際教養	1	90	次のいずれにも該当するもの ① 学習成績が全般的に優れ、特に英語の成績が極めて高く、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後は高い志をもって大学進学を目指し、意欲的な学習をする者。 ② 交流活動やコミュニケーション活動を通して、日本を含めた国際社会や異文化に対して問題意識や探究心を持ち、自ら解決していこうとする者。	本校所定の書式にそって、志望動機・入学後の抱負・高校卒業後の進路希望・中学時代の部活動等について自己PR文を記入する。	<個人面接> 英語及び日本語で個別に面接をする。	《小論文B》 用意された資料等に係わる総合的な質問に答えるとともに、自分の考えを論述する。							○

平成30年度 長野西高等学校 前期選抜における評価方法

- (表の見方) 1 「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
 2 「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。評価点を示したのではなく、合計して可否を判定するわけではありません。また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
 3 「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
 4 「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
 5 事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。
 6 「調査書」の学習成績における評定値を示す場合は目安として示しています。

番号	高校名	学科	観点別	評価方法	調査書	面接	作文(小論文)	実技検査	備考
				比重					
15	長野西	国際教養		比重	45	10	45	—	
				項目等	学習成績を重視 英語は5であることが望ましい 部活動・特別活動及び資格取得も考慮	志望動機 意欲や態度 英語を使つての表現力等 (読む力、聞く力、話す力)	論理的思考力 情報分析能力 表現力等 (読む力、書く力)		